

前橋文学館 担当（中島・横山・木暮）宛

FAX: 027-235-8512

前橋文学館 取材・掲載申込書

ご希望の依頼についてどちらかに○をつけてください。

①来館取材の依頼 • ②掲載の依頼

主たる取材目的： ※目的にあうものに○をつけてください。

前橋文学館／萩原朔太郎記念館／常設展／企画展（ ）

①来館取材の場合 ※日程変更をお願いする場合がございます。

取材希望日： 年 月 日（ ） AM・PM

媒体名：

発行・放映日（発行・放映予定日）： 年 月 日（ ）

発行元・放送局：

貴社（ご所属）名：

ご担当者名：

TEL： ／FAX：

E-mail：

画像提供をご希望の場合

別紙広報用画像よりお選びいただき画像の番号に○をつけてください。

(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11)

萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち 前橋文学館

広報用提供画像

下記の画像のうちご希望の画像番号と必要事項を「前橋文学館 取材・掲載申込書」に記入し、担当宛に FAX もしくはメールをお送りください。

申込書を受け取り後に E-mail にて画像をお送りいたします。

※掲載にあたっては、下記キャプションの他「写真提供：萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち 前橋文学館」もしくは「写真提供：前橋文学館」と明記してください。

※「萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち 前橋文学館」の広報を目的とする場合に限り、画像をご提供いたします。個人のブログや SNS への掲載や鑑賞等を目的とする場合にはご提供できません。



(1) 前橋文学館外観



(2) 前橋文学館常設展示室



(3) 萩原朔太郎記念館外観（全体）



(5) 萩原朔太郎生家・離れ座敷(外観)、
萩原朔太郎記念館



(4) 萩原朔太郎生家・書斎（外観）、
萩原朔太郎記念館



(6) マンドリンを持つ萩原朔太郎
(推定：25～30歳頃)

萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち 前橋文学館



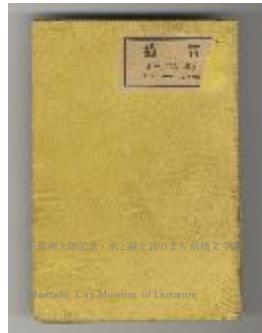
(7) 萩原朔太郎肖像
1924（大正 13）年頃、38 歳頃



(8) 晩年の萩原朔太郎
1940-41（昭和 15-16）年頃、
54-55 歳頃



(9) 萩原朔太郎
『月に吠える』感情詩社・白日社、
1917（大正 2）年 2 月
装幀：恩地孝四郎
カバー画：田中恭吉《夜の花》



(10) 萩原朔太郎
『青猫』新潮社、
1923（大正 12）年 1 月
装幀：萩原朔太郎



(11) 萩原朔太郎
『蝶を夢む』新潮社、
1923（大正 12）年 7 月

* お願い *

掲載媒体は前橋文学館宛に必ず 1 部ご提供ください。

送付先：前橋文学館（群馬県前橋市千代田町三丁目 12-10） 広報担当宛

※WEB 掲載の場合は、URL をメールでお送りください。

問い合わせ

前橋市役所 文化スポーツ観光部 文化国際課
萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち 前橋文学館
担当：中島、横山、木暮
TEL:027-235-8011／FAX : 027-235-8512
E-mail:bungakukan@city.maebashi.gunma.jp